



真志会

磯部 亜希 議員

若者世代の人口減少をゆるやかにするとともに、持続可能なまちづくりの実現について

問

人口減少、  
少子高齢化について伺う

答

会員制リゾートホテルの開業に伴う雇用による人口増加に期待しています

問

少子高齢化、人口減少による財政面の影響について伺う。

答

市長  
行財政改革を着実に進めたことにより実質公債費比率や将来負担比率等が大きく改善しました。また、安定した財政運営に取り組んできました。しかし、更なる社会保障費の増大や、公共施設の長寿命化、インフラ対策、新ごみ処理施設整備の費用など、今後より厳しい財政運営が求められます。こうした状況において、現在、令和7年度以降の行財政改革計画の策定のため、若手職員のワーキンググループを設置し、DXの活用を推進するなど

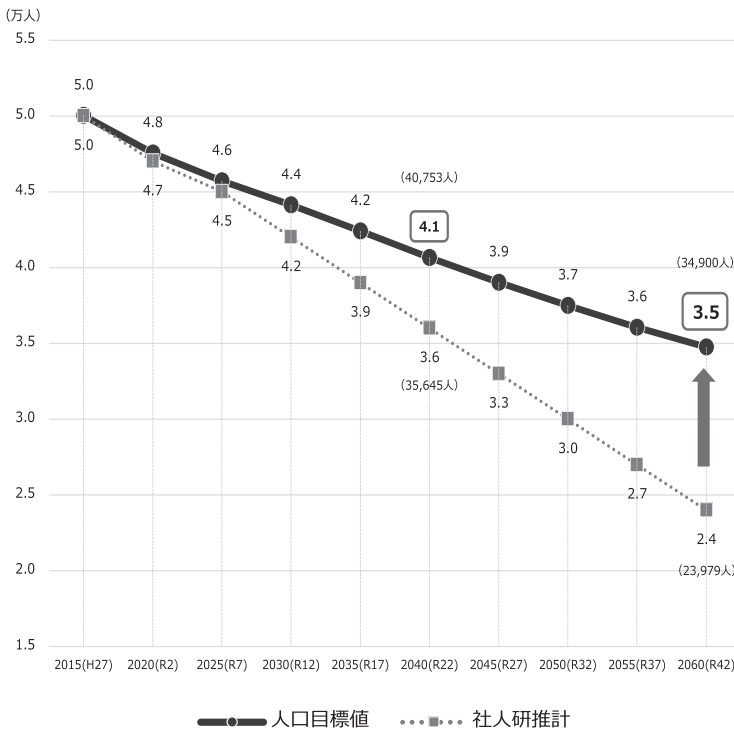
問

人口減少、少子高齢化について伺う。

答

市長  
本市の出生数は、昨年229人でしたが、人口の社会増減はプラスに転じ、0歳から9歳までで40人が転入超過となり、これまでの子育て支援の効果が表れています。また、本市の人口ビジョンを令和22年の4万人から4万1千人に上方修正し、陸上自衛隊の部隊再編による減少要因がある一方で、会員制リゾートホテルの開業に伴う雇用による人口増加にも期待

総人口の推計



引用：第2期高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略